

研究会レポート

防災研究会（北海道技術士センター）

—— リスクマネジメント講演会開催 ——

平成13年11月26日北海道技術士センター防災研究会（会長高宮則夫・副会長松井義孝）では、「リスクマネジメントに関する講演会」を開催しました。

防災研究会では、第Ⅳ期研究テーマを「都市型防災」として、

- 情報系部会（加治屋 部会長・森 幹事）
- 地盤系部会（高橋(輝) 部会長・北 幹事）
- 交通系部会（桑田 部会長・木村幹事）
- 都市系部会（高橋(徹) 部会長・立石幹事）
- 土工系部会（瀬川 部会長・渡辺幹事）

の5部会を中心とした研究活動に取り組んでいます。本講演会は、その研究活動の一環として、昨今多く発生している災害や事故に対する危機管理・リスクマネジメントに関する知識を得るものです。

本講演会は、(社)建設コンサルタンツ協会北海道支部（ドーコン 柳川支部長）・札幌市設計同友会（構研エンジニアリング 南会長理事）の共催で開催しましたが、200名を越える多くの聴講者が参加する近年に無い盛況なものでした。講演会テーマも、今年度から技術士第二次試験で総合技術監理部門が新設されたこともあり、非常にタイムリーだったためと考えています。

基調講演は「実施検証に基づく戦略的リスクマネ

ジメントの実践手法」と題し、(株)インターリスク総研 上席コンサルタント 府川均氏より講演をして頂きました（写真-1）。

講演内容は、リスクマネジメントに対する取り組みとして、

- (1) 最近のリスクトピックの検証、教訓
- (2) 戦略的リスクマネジメントの具体的進め方
- (3) リスクマネジメントのJIS規格
- (4) リスクマネジメントシステム導入事例
- (5) 戦略的リスクマネジメントの重要性と成功の秘訣

と多岐にわたる内容で、技術者として総合的な取り組みの必要性を認識するための貴重な講演でありました。特に、我々に大いに関係する「地震、火山防災」の危機管理に関する興味深い内容もありました。

講演内容にあった「リスクマネジメント成功の7つの秘訣」を記すので参考にしてください。

1. トップダウンでの推進、理念の浸透
2. リスクマネジメント専任担当者の選定
3. 情報一元管理／リスクコミュニケーション
4. 社員教育、啓蒙活動
5. 第三者によるチェック、社外関係者との連携
6. 内部監査機能との融合



写真-1 基調講演



写真-2 懇親会

7. タイミング、機運を逃がさない

基調講演後のディスカッションでは、センター副会長 伊藤氏・ドーコン 桑田氏・北海道開発土木研究所 浅野氏・日下部氏より、それぞれの確な質疑もあり非常に技術的研鑽となる講演会になりました。なお、本講演会は CPD の対応も兼ねたものとして実施しました。

講演会終了後、会場をかえて 60 名の出席者により「懇親会」が開催されました（写真-2）。

冒頭、高宮則夫防災研究会会長の開会挨拶、伊藤昌勝技術士センター副会長の乾杯で始まり、最後まで和やかな雰囲気での懇親会でありました。

懇親会では、基調講演者府川氏の御挨拶から始まり、出席者に次々とマイクが回る気の抜けない非常に盛況なものとなりました。非常に懇親が深まった

ものと思います。

特に、防災研究会には現在女性会員はおりませんが、懇親会には、札幌市 佐々木春代技術士・タナカコンサルタント 伊藤優子技術士の御二人が参加して下さり、御挨拶もして頂きました。

防災研究会では、今後も技術士が社会に果たす役割を念頭に、防災に関する認識向上の視点から 5 つの専門部会を中心に積極的な防災研究活動に取り組む考えであります。年度内の活動として、もう一回程度技術的セミナーの開催を予定しており、最終的には、期限を定めるものではありませんが、「都市型防災」をテーマとした対外的なレポートの取りまとめを考えております。

（文責：防災研幹事長 富澤 幸一）